

吉備システムスペシャル

# 初春福来る。狂言

## 東西狂言会

◎解説  
○狂言

野村 萬斎

日時  
令和4年  
1月25日火

午後5時30分・開場  
午後6時30分・開演

会場

岡山市民会館

■主催 RSK山陽放送  
■特別協賛 吉備システムグループ

■後援 岡山市・岡山県郷土文化財団・岡山県公民館連合会  
岡山県呉服専門店会・山陽新聞社

「素袍落」  
大蔵流  
茂山千五郎

「文山賊」  
和泉流  
野村萬斎  
和泉流  
野村萬作



鑑賞料 [全席指定]

未就学児はご入場  
いただけません。

S席: 7,500円(当日 7,800円) A席: 6,200円(当日 6,500円) 自由席: 3,500円(当日 3,800円)

RSK  
RSK山陽放送

●チケットのお求めは…岡山市民会館、岡山シンフォニーホールチケットセンター、ぎんざや、山陽新聞社サービスセンター、岡山県音楽文化協会  
●チケットぴあ Pコード 509-124 ●ローソンチケット Lコード 62811 ●セブンチケット セブンコード 092-117

■お問い合わせは…RSK企画事業部 086-225-7300(平日 10:00~17:00)

※ 今後の社会情勢や感染状況により、運営方針や座席配分の変更などを行う場合がございます。また、当日ご入場の際は様々なご協力のお願いをさせていただきます。

詳細及び最新の情報は、RSKホームページをご確認ください。

# 吉備システムスペシャル 東西狂言会初春狂言福来る。

■解説 《野村萬斎》

狂言

末広かり

【果報者】野村 万作

【太郎冠者】内藤 連

【すっぽ】石田 幸雄

果報者が来客に末広かり(扇)を贈ろうと、太郎冠者に命じて都へ買いに行かせる。ところが末広かりが何のことか知らない太郎冠者。声を掛けってきた男の巧みな言葉に、古傘を末広かりと信じ込んでしまう。大喜びで古傘を買いたい求めた太郎冠者は早速屋敷に持ち帰ると、果報者に見せるのだが……。縁起物の末広かりを題材とする、祝賀的な狂言の代表曲です。高揚する囃子物とともに晴れやかな結末へ向かう、和楽の世界をお楽しみ下さい。

狂言

文山賊

【山賊】野村 萬斎 【山賊】高野 和憲

狙つた旅人を取り逃がしたことから、仲間割れとなつた二人の山賊。果し合いで決着をつけようとするが、二人とも臆病でなかなか事が進まない。誰にも知られずに死ぬのも空しいと、一人が書き残すことを提案する。早速文を書き始める二人だが……。

どこかどんちゃんかんな果たし合いの結末は? 山賊には似合わない人の良さを感じさせる二人の遣り取りをお楽しみ下さい。

狂言

素袍落

【太郎冠者】茂山千五郎

【主】茂山 茂  
【伯父】茂山七五三

急に伊勢参宮を思ひ立つた主人は、かねてより同行を約束していた叔父を誘いに太郎冠者を使いにやる。叔父は急なことなので断わるが、太郎冠者が主人の供をするであろうと察し、門出の酒をふるまう。だんだん酔いの回ってきた太郎冠者は、叔父を褒めそやし、主人の悪口をさんざんまくし立てる始末。祝儀に素袍までもらい土機嫌で帰路につくが、太郎冠者の帰りが遅いので途中まで迎えにでた主人に会つてしまい……。

当時の伊勢参宮は現代の海外旅行とは比べ物にならない程の一大イベントだったのです。そのイベントに行くことになった太郎冠者の喜び、叔父に勧められて、次第に酔していく様、主人への悪口、素袍を落として慌てる様などいくつもの笑いのポイントがあります。



## 吉備システムグループ

吉備システム(株)  
ケイ・エス・エス(株)  
吉備エンジニアリング(株)  
岡山リゾート開発(株)

吉備ゴルフクラブ(株)  
鬼ノ城ゴルフ俱楽部(株)  
鬼ノ城ファーム

岡山債権回収(株)  
ピーファイル(株)  
岡山新企画(株)